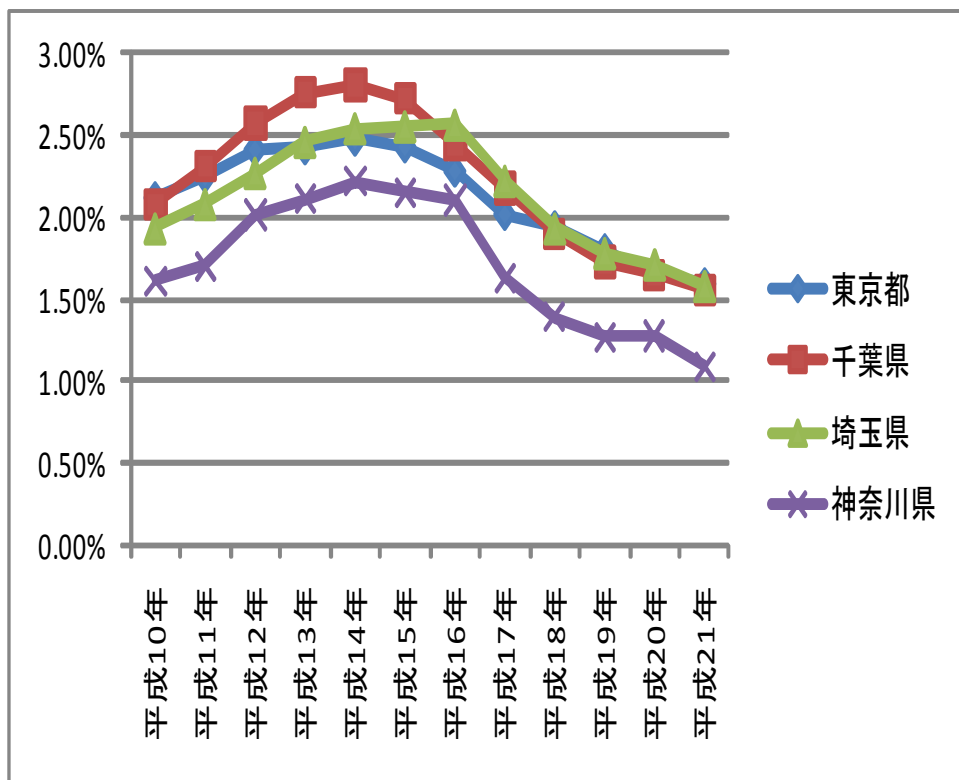


危険度推移（首都圏）

項目	地域別	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
危険度	東京都	2.12%	2.25%	2.42%	2.42%	2.48%	2.43%	2.28%	2.02%	1.94%	1.80%	1.66%	1.59%
	千葉県	2.08%	2.31%	2.57%	2.76%	2.81%	2.73%	2.44%	2.18%	1.90%	1.73%	1.65%	1.56%
	埼玉県	1.94%	2.08%	2.27%	2.46%	2.54%	2.56%	2.57%	2.22%	1.94%	1.79%	1.72%	1.58%
	神奈川県	1.61%	1.70%	2.01%	2.11%	2.22%	2.16%	2.11%	1.63%	1.39%	1.27%	1.27%	1.09%



●危険度とは、犯罪認知件数を人口で割った被害遭遇率を言います。

●平成21年の東京都は1.59%ですので、100人中1.59人の方が何かしらの被害に遭う確率を指します。

●刑法犯認知件数の多かった平成14年（埼玉県のみ平成16年）はいずれも高い数値を示しています。（千葉県の2.81%が最高値。）

●いづれも犯罪件数が減少している中、人口が増加しているために平成21年では最低値となりました。

●なかでも、神奈川県は危険度が半数以下となり、住み良い地域であることが数値からも伺えます。